

9月も中旬から下旬へととなりますが依然、気温の高い日が続いています。熱中症警戒アラートは発令されてはいませんが、運動場のWBGTの数値に注意しながら、休み時間の活動や体育を行っています。外での活動を控える日もあったことから、特に暑い日の休み時間前になると「先生、数値は超えてない？」と外で遊べるかが気になって聞きに来る子もいます。遊べる時には、三和小の子どもたちは元気です！ドッジボールや鬼ごっこ、一輪車にブランコと運動場いっぱいになって遊ぶ姿があります。そんな姿を見ていると、早く暑さが和らぎ、外で遊びやすい季節になってほしいと思います。

さて、明日は2学期最初の授業参観です。長い夏休みを終え、またいつもの三和小での生活が始まり、日々の学習に取り組む子どもたちの姿を見ていただけたらと思います。授業の後の学級懇談会にもお時間がありましたら、是非参加してください。

皮むき体験をしました(4年生)



まずは教頭先生の説明から

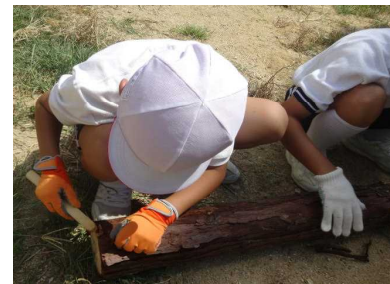
9月12日(木)の3、4時間目に、4年生の「総合的な学習の時間」の森林教育の一環として「皮むき体験」を行いました。1m70cmほどに切られた丸太の皮を、竹べらを使ってむいていきます。すると、ざらざらした木の皮の下からつるつるした表面が現れます。木は檜と杉で、間伐材を頂いたもので、太いものでも15cm程度です。

まずは、教頭先生に間伐のことや皮むきの仕方について教えてもらいました。昨年も感じたのですが、教頭先生は三和小で何回も皮むき体験をしているので、職人のような手さばきでした。

次に、4年生のみんなが実際に皮むきを行いました。竹べらを皮に差し込み滑らせて、または少しめくった皮を握ってカーブ引っ張ったりして皮をむいていました。中にはなかなかむけない木もあって、苦戦していた子たちもいましたが、あきらめずに取り組んでいました。



むいた木は来年の野外活動で「まき」として使います。



まだ木が水を含んでいるので重みがあります。



2人で1本でしたが、むきにくい木はみんな協力してむいていました。

9月5日の美化活動には、朝から多くの保護者の方に参加していただきました。おかげさまで夏休み中に増えていた雑草をきれいに抜くことができ、運動場もすっきりしました。2学期、子どもたちはきれいになった運動場で元気に笑顔で遊んでいます。ご協力、本当にありがとうございました。